

お知らせ

・ 小児科：診察の順番予約を開始しています（ネット・LINE予約）

ネット予約受付時間：午前6:00～11:30（土曜12:00） 午後12:30～17:10

予約にはメールアドレスが必要です。または、直接来院しての順番取得も可能です。詳細はHP、院内の掲示をご確認ください

内科はこれまで通り、受付順の診察で予約制ではありません。直接ご来院ください

乳幼児健診・予防接種については代表電話（AM10時～診療時間内）または窓口で直接ご予約ください

・ MRワクチン：2期（年長）の接種期限について

定期接種期限は3月31日までです。ワクチンの流通も不安定になっているため、早めの予約をお願いいたします。

また、年長さんのタイミングで、おたふくかぜ、3種混合の任意接種もお勧めしています

・ HPVワクチン（子宮頸がん予防ワクチン） 定期接種・キャッチアップ接種の延長について

キャッチアップ接種対象：1997年4月2日から2008年4月1日生まれの方 定期接種最終年度対象：高校1年生相当の方

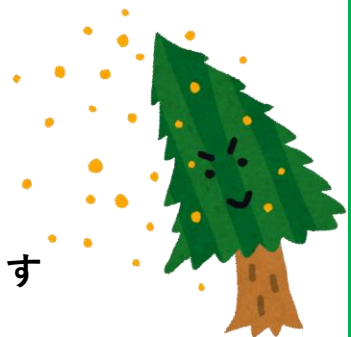
令和7年3月31日までに1回以上接種を受けた方に限り、残りの回数の接種期限が令和8年（2026年）3月31日まで1年間延長されます

住所・氏名が印字された専用の予診票、予約が必要となりますので、接種をご希望の方はスタッフまでお問い合わせください

・ 花粉症

例年、2月中旬からスギ花粉の飛散が始まります。検査・治療ともに対応しておりますので、お気軽にご相談ください

指先からのごく少量の採血で、当日20分で結果が判明するアレルギー検査（イムノキャップラピッド. 6歳以上）も導入しています



中村内科小児科医院便り～こどものかぜ～ 2025年2月



さらに詳しく知りたい方はこちら↑
中村内科小児科医院note↑

- 10月から小児科の診療を毎日担当している中村幸嗣です。私自身が専門とする小児感染症を中心に、子どもの健康や病気に関わる情報を、幅広く、定期的にお伝えしていきたいと思っております。
- Web (note) ではより詳細な内容を紹介していますので、興味のある方はぜひご覧ください

- かぜは、「急性の自然軽快するウイルスによる上気道感染症」です。直接的な原因はウイルスによる感染症です
- ヒトは生涯で150回以上かぜをひくと言われています。乳幼児では年間5～6回、集団保育を受けている場合はさらに多く、年間10回以上かぜをひきます
- 多くの場合、発熱は2～3日で落ち着きます。咳・鼻水は、大人よりも長引く傾向がありますが、10日程度で落ち着くことが一般的です
- ウイルス感染症は特效薬がないため、自身の免疫で自然に治るのを待つ必要があります。そのため、かぜの薬は対症療法といって熱や咳・鼻水などの症状を軽くすることが中心となります
- 抗生物質はウイルス感染症には無効です。中耳炎や副鼻腔炎など、合併症がある場合に使用する薬です。
- 咳・鼻水に対するかぜ薬の効果は残念ながら限定的なものです。期待される効果と、薬の副作用や服薬の大変さなどのバランスも考えて使用しましょう
- 鼻吸引も有効ですが、音や見た目だけで判断せずに、鼻づまりで母乳・ミルクが飲みづらい・眠りづらい時など、ある程度タイミングを選んで行いましょう。生理食塩水スプレーの併用も有効です
- かぜ以外の病気が隠れていないか、かぜ薬以外の薬が有効・必要な状態（中耳炎・副鼻腔炎・肺炎・喘息・アレルギー性鼻炎の合併など）がないかの判断が重要です